

「令和3年度に実施した仕事」の振り返りシート（B：裁量無及びその他）

記入日 令和 4 年 4 月 12 日

事業名称		予防事業費 [感染症対策事業（消毒）]										
予算科目	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	2	予防費	事業番号	1	
事業の種別		☒ 市が実施することが法律等で義務付けられているもの(市の上乗せなし) ☐ 課内庶務等 ☐ 休止したもの ☐ 廃止したもの										
担当部署・課長名		健康推進（健康） 課				予防 係		課長名		志村 明子		
この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。								施策番号		2 - 1		
【施策名】 保健・医療の充実								総合計画書（ページ）		47		
1 この仕事の目的	① 誰（何）を対象にしていますか。 ①浄化槽を設置している家庭での大雨による汚水の溢水後、市民から依頼のあった宅地内及び周辺道路 ②感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律（以下「感染症予防法」）第27条第2項に基づく、保健所から指示があった場所					① ①の対象数や量を、あらわすもの（対象指標） 消毒が必要となった箇所数 ①大雨による汚水の溢水によるもの → ②感染症予防法によるもの						
	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に] ①感染症の発生防止 ②感染症のまん延防止					② ②の状態になった数・量をあらわすもの（成果指標） ①大雨による溢水後感染症の発生件数及びまん延件数 → ②感染症発生後の感染症のまん延件数						
	③ そのために何をしましたか。 ①汚水の溢れた宅地内の消毒 ②保健所から指示のあった場所の消毒					③ ③をどのくらい行いましたか（活動指標） 消毒を行った日数 →						
2 指標の推移			単位	過去2年間の実績		当該年度		成果目標				
				平成31年度実績	令和2年度実績	令和3年度実績		令和4年度目標		令和5年度目標		
	対象指標	①の数値	箇所	① 0 ② 0	① 0 ② 0	① 0 ② 0						
	成果指標	②の数値	件	① 0 ② 0	① 0 ② 0	① 0 ② 0						
	目 標	②の目標値	件	0	0	0						
目標値設定の考え方（課内庶務、休止したもの、廃止したものを除く。） 感染症の発生がない状況												
3 経費	事業費（実績）		円	0	0	0		※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費（再任用職員以外） 年間単価は、8,250,000円 時間単価は、4,200円 で計算してください。 【算出根拠】令和2年度決算数値（退職手当組合負担金、共済費も含む。）				
	財源	一般財源	円	0	0	0						
		特定財源	円	0	0	0						
		（うち受益者負担）		円	0	0	0					
		人件費（目安）	所要人数(再任用以外)	人		0.0	0.0					
		所要人数(再任用)	人	0.0	0.0	0.0						
		職員人件費(再任用以外)	円	0	0	0						
		職員人件費(再任用)	円	0	0	0						
事業費+人件費		円	0	0	0							
4 課題	今後の課題（仕事の最適化・合理化の提案） ※廃止したものを除く 近年は、感染症予防法に基づく消毒はなく、大雨による溢水後の消毒を平成23年度、平成26年度に実施したのみである。平成28年度から、大雨による溢水時の消毒は、下水道については汚水と雨水が分離していることから、浄化槽を設置しているご家庭で汚水が溢れた場合のみ対象としたことから、近年は実施はないが、制度として継続する必要がある。いつ申請があっても対応できるよう準備しておく。											
	5 今後の方向性 仕事の方向性（「4課題」の課題解決に向けた具体的な改革・改善案など） ※廃止したものを除く ・定期的に物品や実施までの流れの確認。											